

CSR報告の考え方

制作方針

明治安田生命は、透明性の高い「社会に開かれた会社」をめざして積極的な情報開示に努めています。その一環として、2006年度から「CSR報告書」を発行、2009年度からは「CSRウェブサイト」を開設し、情報開示を行なってきました。

2013年度より、網羅性を重視したCSRウェブサイトを中心として、お客さまや社会との「絆」を深めるためのCSRへの取組みについてご報告しています。

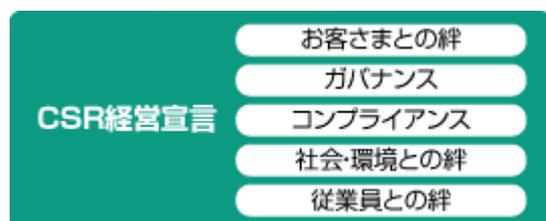
従業員がアフターフォローを大切にする気持ちや社会貢献活動等に取り組む姿勢を、特集として「＜Story＞MY CSR活動」と「＜対談＞子どもの明日 応援プロジェクト」に取りあげています。また、「CSR経営宣言」の5領域(お客さまとの絆、ガバナンス、コンプライアンス、社会・環境との絆、従業員との絆)の取組みについてご報告しています。

なお、報告内容を検討するにあたり、次のSTEPを経て、報告すべき内容を決定いたしました。

＜STEP 1＞

「CSR経営宣言」に基づいて「明治安田生命が報告すべきこと」について議論しました。

当社では、CSRとは「社会からの負託、果たすべき役割を正しく認識し、それに応えようとする企業活動」であると考えています。CSR関連情報の開示に際して、「CSR経営宣言」の内容に照らして、報告すべきことについて議論しています。



＜STEP 2＞

社会の関心事項・要請事項を、ステークホルダーのみなさまとの対話などから確認しました。

CSRウェブサイトの制作にあたって、ステークホルダーのみなさまから寄せられる声などに基づいて、社会の関心事項・要請事項を確認しました。

報告対象組織

明治安田生命保険相互会社を対象としていますが、一部、子会社等の取組みについてもご報告しています。

報告対象期間

2013年度(2013年4月1日～2014年3月31日)を対象としていますが、一部、それ以前の事実や直近の内容についてもご報告しています。

参考にしたガイドライン

GRI(Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・レポート・ガイドライン第3版(G3)」

ISO26000「社会的責任に関する手引」

将来に関する予想・予測・計画について

CSRウェブサイトには、明治安田生命保険相互会社の過去の事実だけでなく、将来に関する予想・予測・計画も記載しています。これらの予想・予測・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、不確実性を含んでいます。したがって、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象がCSRウェブサイトに記載した予想・予測・計画とは異なったものとなる可能性があります。

掲載内容について

所属名および役職等は、原則2014年7月時点のものです。